



県政報告 県政を身近に

平成27年
2015
秋季号

Vol.17

埼玉県議会議員

武内まさふみ

たけうち

【発行】
埼玉県議会 自由民主党議員団

<ごあいさつ>

先の9月定例県議会では、今年度県が策定する「ひと・まち・しごと創生総合戦略」を集中審議する特別委員会が設置され、私も委員会メンバーに加えさせていただきました。大幅な人口減少が予想される毛呂山町、越生町、鳩山町にとっても、県の方向を決める重要な委員会ですので、意見・提言をしっかりと述べていきたいと思っております。

平成27年9月定例県議会 (平成27年9月24日～10月15日)

「ひと・まち・しごと創生特別委員会」が設置される



国の総合戦略を受けて、今年度は県版の総合戦略の策定を義務付けられています。そこで、県議会としての意見を戦略に反映させるために、本議会において、18人の委員からなる特別委員会が設置されました。武内県議は、この委員に任命されました。知事から12月定例県議会に戦略案が提案される予定です。それに向けて、当委員会で集中論議して議会としての意見を出します。10月中に4日間委員会が開催されました。

一般会計補正予算 6億5,811万9千円

主なもの

さいたま新都心医療拠点機能強化事業 8,076万7千円 (債務負担行為)

小児医療センター さいたま赤十字病院



さいたま新都心医療拠点

研修実施への協力

県産婦人科医会

研修

産科医療機関において胎児の先天性疾患が疑われる場合、さいたま新都心のさいたま赤十字病院と小児医療センターが遠隔で胎児を診断し、技術指導や必要に応じて妊婦をさいたま新都心医療拠点に受け入れるしくみをつくりまします。

埼玉医科大学総合医療センターと埼玉医科大学病院も、診断支援と受け入れに協力します。

バイパス整備などの公共事業の追加 3億9,290万7千円

農林水産施設災害復旧費 1億4,653万6千円 (追加補正予算)

9月8日～10日の台風18号の豪雨により被災した森林管理道及び農業用施設、農地を復旧するため、県管理施設の復旧及び町、土地改良区などに補助を行います。



ときがわ町 馬引沢



狭山市 上奥富堰

<主な条例>

食品衛生に関する条例の一部を改正する条例

現在、県では条例でそうざいや菓子など特定の食品(9品目)を販売する場合は、許可を必要としています。製造技術や包装技術の発達を考慮して販売許可を不要とします。

《現行》

《改正後》

許可対象食品(9品目)	対象食品のうち許可不要とする食品
そうざい	容器包装に入れられたものであって、冷凍、冷蔵または温蔵して販売する必要がないもの(例:ポテトチップ、珍味、食パンなど)
弁当類	
魚介類加工品	
食肉製品	
豆腐及びその加工品	
菓子	
パン	全て許可不要
めん類(乾めんを除く)	
アイスクリーム類	

<工事請負契約>

大宮警察署庁舎を建て替え、科学捜査研究所を移転統合します。併せて、警察本部の鑑識課も移転統合します。完成予定は平成29年10月。

- ・庁舎新築工事 30億9,636万円
- ・電気設備工事 5億5,944万円



* 予定価格が5億円以上の契約は、県議会の議決が必要。

圏央道の 埼玉県内が開通

(首都圏中央自動車連絡道路)

埼玉県内が開通

桶川北本IC～白岡菫蒲ICの開通により、東名高速、中央道、関越道、東北道が直結します。都心の渋滞を避けることができるので、経済活動や新たな広域ネットワークの形成による観光交流の活性化が期待されます。



写真上 圏央道開通式典の様子
写真左 開通式典に出席した武内県議

- 久喜白岡JCTから茅ヶ崎海岸までの所要時間が、約140分から約85分に短縮します。(約55分短縮) 都心の渋滞を回避でき、定時性も向上します。



武内まさふみの活動日誌

■新飯能寄居線バイパスの早期延伸要望 (7月30日)

県議会議員及び3市町長が県に対して要望しました。



▲岩崎副知事に要望書を提出
左から内沼県議、武内県議、小谷野県議、岩崎副知事、谷ヶ崎日高市長、大久保飯能市長、井上毛呂山町長、新井越生町長

■環境農林委員会の視察 (8月25日～27日)

秋田県立大学木材高度加工研究所にて、これから利用拡大が期待される集成材CLTの加工技術を視察しました。



▲集成材CLTの材料試験場

■埼玉県・桶川市総合防災訓練 (8月30日)

雨上がりの朝だったので、車両やバイクの通過により泥のわだちができてしまい、多くの車がスリップしていました。実際の災害時には、こうしたことも考えられるので何らかの対策が必要です。



▲泥濘の中で行われた防災訓練

■県議会広報番組「こんにちは県議会」における環境農林委員長インタビュー

(番組収録：8月11日)
今年度、委員長になった武内県議に、委員会としての取り組み方針を聞く。〔テレビ埼玉の番組。9月6日に放映されました。〕



▲番組収録時 聞き手のアナウンサーと

■経済・雇用対策特別委員会の視察 (9月7日～9日)

メガネの産地、福井県鯖江市にあり世界有数の総合メガネフレームメーカーである株式会社シャルマンを訪問しました。眼鏡フレーム技術を応用した医療用器具の販売にも取り組み、地方で頑張っている企業の好例です。



▲実際に使われる手術器具を手に

■「特定非営利法人えがおつなげて」の視察 (9月15日)

山梨県北杜市にある当法人は、遊休農地を企業に貸し出し、企業活動を通して農村と都市をつなぐ取り組みをしています。



▲企業に貸し出された遊休農地

■宿谷の滝(毛呂山町)周辺の間伐材 (9月25日)

宿谷の滝周辺の間伐材が倒されたままなので、景観を損なうだけでなく、遊歩道を歩くのに危険な状態です。町内外の皆さんから、何とかしてほしいとの声が多く寄せられていました。武内県議が県の農林部に要望した結果、県から毛呂山町に処分費用への補助を出すことが決まりました。



▲現場を視察する武内県議と河村農林部長

各種審議会等の仕事

- 7.31…埼玉県農業会議総会
- 8.17…埼玉県農業会議 (常任会議員会議)
- 8.21…埼玉県環境審議会
- 9.14…埼玉県青少年健全育成審議会
埼玉県環境審議会
- 10.19…埼玉県農業会議 (常任会議員会議)